

「予防安全アセスメント（仮称）」の公表方法（案）について


I. 「予防安全アセスメント（仮称）」の公表に対する基本的な考え方

「予防安全アセスメント（仮称）」の結果公表は、次の点について留意する。

1. 個別の装置の得点を合計した総合評価とする。（個別の点の公表も行う。）
2. 全ての装置の評価において1点の重みを同じとする。
3. 評価を受け得点したものが、非装着等により評価を受けないものよりも必ずインセンティブが与えられる公表とする。（例：Euro NCAP のアドバンスト賞、お菓子のモンドセレクション）
4. 次年度以降も随時評価対象装置が追加されることを念頭とした公表方法とする。（例：点数が多くなるに合わせて、満点が増加していく方法や賞がグレードアップしていく方法など。）

II. 公表イメージの（案）

基本的な考え方を踏まえて、公表方法のイメージ（案）は次のとおりとする。

1. アセスメントパンフレットでは、「予防安全アセスメント（仮称）」の評価結果表を衝突安全アセスメント等の評価結果表と別に掲示する。
2. 「予防安全アセスメント（仮称）」試験を実施し、一定の得点を獲得した場合は、自動車アセスメントパンフレットの衝突安全アセスメント結果欄にロゴ（デザイン仮案参照）を表示することにより、ユーザーに当該車両が「予防安全アセスメント（仮称）」対象車種であること、詳細は別掲載で有ることを知らせる。
なお、一定の得点を獲得した事を示すマークは、シンプルなものとして、様々な場面で使えるものとする。（例：自動車カタログ、コマーシャル等）
3. 「予防安全アセスメント（仮称）」のページでは、評価結果（ランク等）を示すマークにより総得点と推奨レベルにより詳細を公表する（例：推奨レベル ）。

ロゴ（デザイン仮案）

Award for Safety Assist Assessment
(Active Safety Assessment)



自動車パンフレットでの使用例

